

足場工事の改善

— 移動式足場による工期短縮・コスト縮減 —

中部支店真栄会 躯体部会

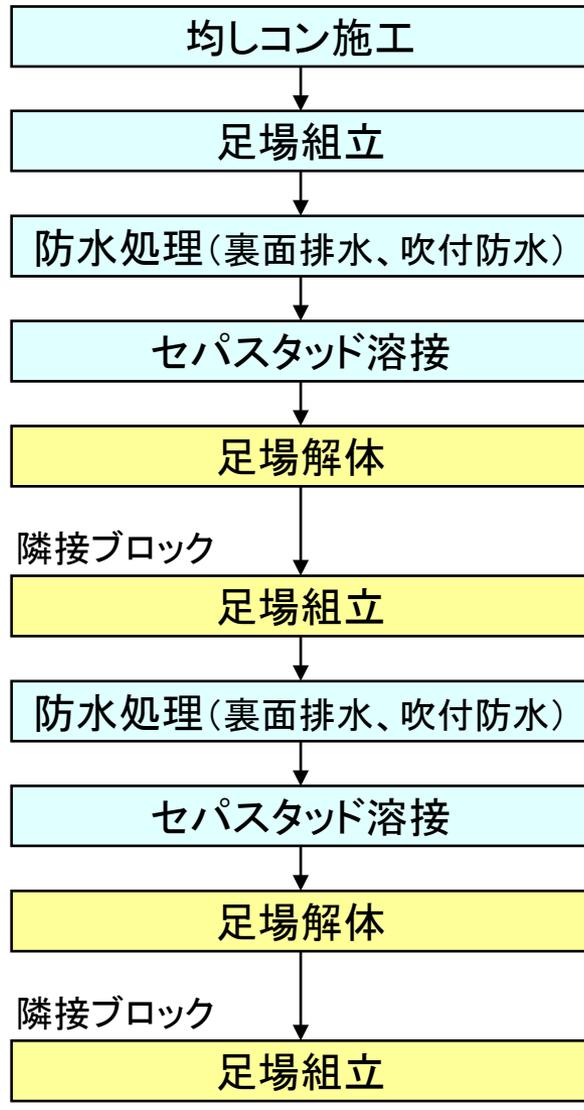
双和重機建設(株)

1. テーマ設定の背景

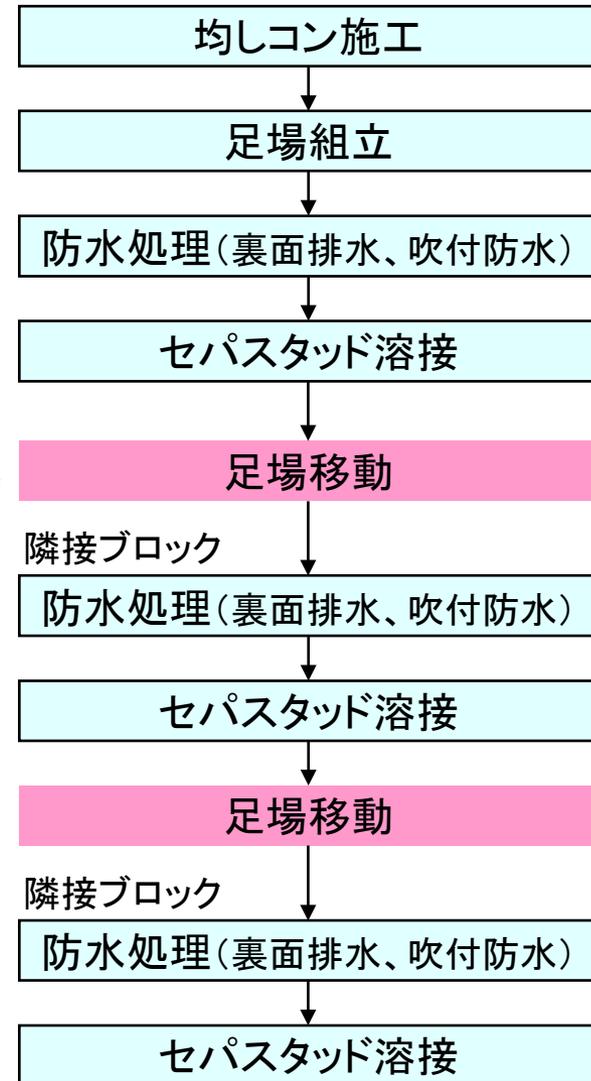
元請より、足場組立・解体工事における工期短縮の検討要請があり、移動式足場を採用することで、現場での躯体構築工事の手順を改善し、工期の短縮を図った。

2. 従来案と改善案の流れ

従来案



改善案



3. 改善提案

裏面排水施工状況



キャスター付足場

セパスタッド施工状況



4. カイゼン効果の検証

1. 改善コスト

項目	従来工法			改善工法		
	数量	単価	金額	数量	単価	金額
足場組立解体	6,300	1,400	8,820,000	2,600	1,400	3,640,000
足場移動				3,700	190	703,000
合計			8,820,000			4,343,000

改善コスト＝8,820,000－4,343,000＝4,477,000

改善節約率＝51%

2. 改善工期

1スパン（20m）当たり組立解体に2日、移動に半日要した。

これを、13セット用意し、約2回転用した。このことより23日工程を短縮した。

5. 実施工における留意点

- ・安全管理

 - キャスターの滑動防止の徹底

 - 固定時の切梁への確実な固定(控え)による移動防止

- ・その他

 - 均コンに段差が有る場合(または勾配が急な場合)は、適用時に注意が必要

- ・メリット

 - 足場資材を最小限に抑えることができ、工程短縮も実現できた